写真撮影の手引き

次ページ以降サンプルを示します。

注意：　1. 荷受け検収写真

・材料を現場に荷受けした際の写真
検収ごと（トラックでの搬入の場合はトラックごと）に撮影すること。

2. 施工写真

助成対象木材の写真を撮影

・JAS構造材の種別ごと（①機械等級区分製材、②目視等級区分製材、③2×４材、④構造用集成材、⑤構造用LVL、⑥CLT、⑦構造用合板、⑧構造用パネル）に分類し、部材種ごと（①横架材の種類別（桁、梁等）、②羽柄材の種類別（間柱、根太等）その他の部材の種類別（柱、土台、壁、床等））に一点以上を撮影すること。
・JAS製品の種別ごと（①下地用製材、②造作用製材、③造作用集成材、④造作用LVL⑤接着たて継ぎ材、⑥その他のＪＡＳ製品）に分類し、羽柄材の種類別（間柱、根太等）に一点以上を撮影すること。
・JASマークのあるものは、JASマークがわかるようにアップのものも撮ること。
・別添「11. ア部材の転換」で記載した部材の写真を撮影すること。
・上記の木材については転換の工夫点が分かるように撮影すること。
　・断面を転換した工夫点においては、巻尺等を当てて、梁せいや梁幅の寸法が分かること。
　・強度等級や樹種を転換した工夫点においては、それが確認できるようにJASの印字やラベルを撮影すること。
・施工状態がわかるように、内観の全体図がわかるような写真を、黒板無しで撮影すること。

3. 建て方完了後の建物の全景写真

・黒板があるものとないものをそれぞれ撮影

撮影個所	黒板あり	黒板なし
荷受け検収写真	○	×
施工写真（部材）	○	×
施工写真（内観）	×	○
建て方完了後の外観	○	○

ア）全木連事務所新築工事
イ）令和４年4月15日
ウ）荷受け検収
エ）土台・1階柱部材
　　その他のJAS構造材：
　　目視等級製材

ア）全木連事務所新築工事
イ）令和４年4月16日
ウ）土台敷
エ）土台部材
　　JAS目視等級製材
　　その他のJAS構造材：
　　目視等級製材

ア）全木連事務所新築工事
イ）令和４年4月20日
ウ）建て方
エ）1階柱
・その他のJAS構造材：
　　JAS構造用集成材

・１F横架材
　　JAS構造材：
　　　　JAS目視等級製材
　　JAS構造材；
　　　　JAS構造用集成材

ア）全木連事務所新築工事
イ）令和4年4月25日
ウ）内観
エ）構造材

ア）全木連事務所新築工事
イ）令和4年4月25日
ウ）建て方
エ）柱部材(JASマーク)
　その他のJAS構造材；
　　JAS構造用集成材

ア）全木連事務所新築工事
イ）令和4年4月25日
ウ）建て方
エ）横架材(JASマーク)
　JAS構造材；
　　JAS構造用集成材

ア）全木連事務所新築工事
イ）令和4年4月25日
ウ）部材の樹種、等級等をラベルで確認
・樹種・木質材料名称：ｵｳｼｭｳｱｶﾏﾂ集成材
・等級：E105-F300
エ）横架材、JAS構造材（構造集成材）

ア）全木連事務所新築工事
イ）令和4年4月25日
ウ）断面寸法を巻尺で計測
・120×290㎜
エ）横架材、JAS構造材（構造集成材）

ア）全木連事務所新築工事
イ）令和4年4月30日
ウ）建て方完了
エ）全景Ａ

※黒板なし写真も必要です。

ア）全木連事務所新築工事
イ）令和4年4月30日
ウ）建て方完了
エ）全景Ｂ

※黒板なし写真も必要です。